

総合的な学習の時間「わたしたちのSDGs」で 身近な環境問題を学ぶ

花鶴小の4年生は「わたしたちのSDGs」と題し、総合的な学習の時間に、身の回りにある環境問題やSDGsについて学んでいます。自分たちにできることは何かを考え実践していくために、校区内にある親水空間で実際に体験しながら環境学習を実施します。

親水空間は地域の思いが詰まった場所で、子どもたちや地域の人たちの憩いの場として、これからも発展していく予定です。今後は、校区内にある親水空間をもっと多くの人に知ってもらい、子どもも大人も楽しめる空間にするために、自分たちにできることを児童自身が積極的に考え、市と連携しながら実践していけたらと思います。

■実施日時・場所

日時：令和4年10月4日（火）

活動時間：9時～11時30分

場所：大根川親水空間



■実施内容

① 川の歴史・親水空間ができた経緯について知ろう

九州大学の林准教授から親水空間の説明をしていただき、親水空間について学びます。

② 川の生き物を採り、親水空間に親しもう

川に入って、たくさんの水辺の生き物を採取し、川に親しみながら親水空間を大好きになってもらいます。

③ 採取した生き物について知ろう

林准教授から、採取した水辺の生き物や環境についての解説を聞き、子どもたちの疑問解決と川の生き物への関心を高めます。

■講師

九州大学林准教授、九州大学学生のみなさん、古賀市環境課職員

【問い合わせ先】

古賀市立花鶴小学校 教頭 漆谷

電話：092-943-5000